

各 部 局 長 殿

国際部長

塚 本 政 雄

第5回AEARU文化ワークショップ「東アジアの文化と高等教育」
参加者の推薦について（依頼）

本学では、AEARU（東アジア研究型大学協会）に加盟し、国際交流活動の一環として様々な事業に参加しておりますが、このたびは標記ワークショップが開催されることとなりましたので、貴部局内で周知のうえ、参加候補者を推薦願います。

推薦いただける場合は、平成21年8月5日（水）までに、必要書類を国際部国際交流課へ提出願います。なお、候補者が多数の場合は、国際交流関連委員会において選考することを申し添えます。

※AEARU（The Association of East Asian Research Universities：東アジア研究型大学協会）は、東アジア地域（日本、大韓民国、中華人民共和国、香港、台湾）の17の研究型大学で構成される大学連合で、教員・学生交流、共通な教育課程・互換単位の開発、施設・情報・資料の共同利用、共同研究プロジェクトの推進、特定テーマによる会議・コンクール・国際的催事の共催といった、加盟校の共通の関心に基づく協力可能な事項の探求・特定を目的として1996年に創設された。京都大学は1997年に加盟した。

（参考） http://www.opir.kyoto-u.ac.jp/opir/u_rengo/aearu/top.html

【担当】

国際部国際交流課対外政策グループ
小澤（内線 2079）

AEARU 文化ワークショップ「東アジアの文化と高等教育」募集要項

1. 期間
平成 21 年 11 月 5 日 (木) ~11 月 7 日 (土)
2. 場所
北京大学 (中国)
3. 主な題目
 - (1) Policies regulating/controlling the operation of universities in East Asian countries and their manifestations in educational practices.
 - (2) Campus culture and how it reflects its sociocultural milieu.
 - (3) Globalization and its impacts on East Asian universities.
4. 対象
教職員
5. 使用言語
英語
6. 募集人数
1 名
7. ワークショップの内容
別添の「Call for Papers」参照。
8. 提出書類
 - ・回答用紙 (別紙)
 - ・応募者の略歴書
 - ・英文アブストラクト(主催者提出用 250 語)
9. 提出期限
平成 21 年 8 月 5 日 (水)
10. 備考
 - ・参加のための交通費等は京都大学が所定の予算内で負担
 - ・帰国後に所定の報告書を提出すること